

堤直美アートの世界

長泉町内には、堤直美氏制作によるモニュメント彫刻が多数あります。長泉町民なら誰もが目にしたことがある堤氏の作品は「表現は出来るだけ平易に分り易く、しかしより深い感動を」のテーマに沿った、素晴らしい作品ばかりです。

是非、この紙面を見ながら「堤直美アートの世界」を巡り、感動に浸って下さい。

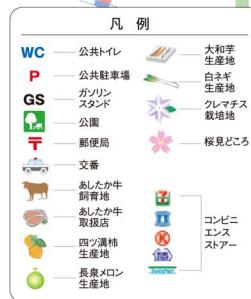


堤直美プロフィール
 1950 西伊豆に生まれる
 1969 県立蓮山高校卒業
 武蔵野美術大学模型学部彫刻科入学
 (清水多嘉示、木下繁に師事)
 1973 同校卒業(在学中に国展入選2回個展1回)
 日影展奨励賞受賞(独歩)
 ローマ・バ(以後25年外遊)
 1975 日展初入选
 1978 日影展努力賞受賞
 1979 著書「ねん土影塑入門」大泉書店出版
 全国の書店で発売
 1980 日影展日影賞受賞
 1981 日影展日影賞受賞
 1982 日影展努力賞受賞
 1984 著書(影塑)鶴見社出版
 全国の書店で発売
 1985 静岡県文化賞受賞
 1988 静岡県長良町の招聘によりアトリエを移転
 1990 日影展運営委員
 県内美術の現況展(県立美術館)出品
 1991 日影展員会員
 日影展運営委員
 本橋三越本店日影展選抜出品(以後6回出品)
 1992 静岡伊勢丹美展(以後5回開催)
 1993 日影展審査員就任
 1998 東京駅山銀ぎやーDOKOに常設展示コーナー
 2000 日影展講員就任
 2006 中央大学・虎ノ門法曹ビルに「テミス像」設置
 イラク・サマーワ孤児院に「新生」設置
 2007 首相官邸に「HOTARU」展示
 中央区歌舞伎町公園に「チヨリ像」設置
 2009 静岡駅北口に「徳川家康公・竹千代君像」設置



駿河平自然公園の中にある噴水です。この噴水、実は究極の工芸噴水なんです。電気も水道代もたたず、素晴らしいものです。(駿河平自然公園南側)

Naomi Tsutsumi Art World



「森のお話」という作品です。この少女は近くで見るととても不思議な事が起ります。是非近くで確かめて見て下さい。(駿河平自然公園東側)

荻窓橋親柱彫刻 (歓喜慶悦)の4つの「よろこび」を表現した作品です。



「森のお話」という作品です。この少女は近くで見るととても不思議な事が起ります。是非近くで確かめて見て下さい。(駿河平自然公園東側)

洪作少年
 井上靖先生の生誕百年を記念して長泉町が建立したモニュメントです。様々な出会いの起点としてこの碑が建てられております。(コミニティながいづみ北側)



米山梅吉翁像
 郷士の偉人としていづみ公園の中に建てられました。日本で始めてロータリークラブを設立。長泉町が生んだ「奉仕の人」と言われています。(いづみ公園)



日蓮聖人像
 下長窪の蓮華寺の本堂前にあります。(蓮華寺本堂前)
碧空
 空を見上げる少女は帽子を冠つており、空には燐々と照らす太陽を思わせます。太陽は誰にも公平に光を照らし福祉の理念と同じです。(いづみの郷入口)



新しいページ
 いづみの郷内の作品。人生の新しいページが開かれる様を象徴的に制作しました。お互いが「支え合って生きてゆく」事も表現しております。(いづみの郷内)
泉の精・陶壁
 長泉は豊富な水資源に恵まれ、多くの産業もその恩恵を被っております。清らかな泉に立つ5人の精霊の頭上には太陽が輝いております。(福祉会館内)



パウゼ
 「PAUSE」とは音楽用語で休憩の意味です。静かなるメロディーが流れる様な効果を考え、バイオリンを持った女性像を作りました。(福祉会館内)
福うさぎ
 消防庁舎近くのボケットパークに建つております。小さなものですが、発見した時には思わず微笑んでしまうくらい、愉快な形の福うさぎです。(消防庁舎北側)



噴水彫刻
 男女の子どもの壁面噴水彫刻とサンシンヨウウオとモリアオガエルの彫刻。そして町内の小学生から募集した絵画を元にした陶壁があります。(いづみ公園)

